

(別紙3 様式第11号)

番 号  
令和○年○月○日

木の国協議会  
会長 仁藤伸昌 殿

活動組織名 ○○の森保全の会

代表 ○○ ○○○ 印

令和○年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る採択申請書

森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成25年5月16日25林整森第74号  
林野庁長官通知）別紙3の第5の4（1）に基づき、下記のとおり森林・山村  
多面的機能発揮対策交付金の採択を申請する。

記

1. 活動組織名  
○○の森保全の会
2. 協定の対象となる森林の位置  
和歌山県○○市 5林班イ準林班、ロ準林班1、2、3小班、ハ準林班1、2小班、  
ニ準林班3、4小班
3. 担当者名・電話番号（連絡がとれる担当者及び電話番号を  
○○太郎・090-○○○○-○○○○

#### 4. 森林・山村多面的機能発揮対策交付金

取組メニュー	交付単価等	森林面積等	交付金額	都道府県の支援額	市町村の支援額	計
活動推進費	112,500円	初年度のみ	0円	円	円	円
地域環境保全タイプ(里山林保全)	115,000円/ha	3.0ha	345,000円	円	円	円
地域環境保全タイプ(侵入竹除去・竹林整備)	265,000円/ha	0.5ha	132,500円	円	円	円
森林資源利用タイプ	115,000円/ha	0.5ha	57,500円	円	円	円
森林機能強化タイプ	800円/m	100m	80,000円	円	円	円
関係人口創出・維持タイプ	50,000円/年	1	50,000円			
小計			665,000円	円	円	円
資機材・施設の整備等	1/2以内	1,500,000円	750,000円	円	円	円
資機材・施設の整備等(林内作業車、薪割り機、薪ストーブ又は炭焼き小屋等)	1/3以内	900,000円	300,000円	円	円	円
計			1,715,000円	円	円	円
間伐等(除伐、枝打ちを含む。)の実施面積 人工林だけでなく天然林や竹林についても入れること	該当する交付単価を記載	ha				
当該年度に長期にわたり手入れをしていなかったと考えられる里山林を整備する面積 施行履歴を確認する必要はなく、荒廃しているなどの場合であれば面積を記入すること。このとき、面積はおおよその面積で記載し測量等を行う必要はない。	※記載例には活動計画2年目と仮定して記載。 HP制度の概要の助成単価参照。	ha		交付金額は活動年数による助成単価から算出した金額を記載 例：活動計画2年目の活動 地球環境保全タイプ(里山保全) 3.0ha 115,000円×3.0ha=345,000円		

(注1) 面積は0.1ha、延長はm単位で記入。

(注2) 当該年度に長期にわたり手入れをしなかったと考えられる里山林を整備する面積は、活動期間内の前年度までに該当する里山林の整備を実施した場合は、その森林の面積を除外し、当該年度に新たに里山林の整備を実施する面積を記載すること。

(注3) 都道府県の支援額、市町村の支援額及び計については、申請時に都道府県や市町村から予定額を聞いている場合等に記載すること。

資機材・施設の整備の森林面積等の欄については、購入予定額を記載し、カタログ、見積書等予定額の根拠を添付 資機材・施設の整備の交付率は1/2以内(ただし、林内作業車、薪割り機、薪ストーブ又は炭焼き小屋については1/3以内)

(注4) 地域環境保全タイプ及び森林資源利用タイプの交付単価は、活動計画の経過年度によって異なるので留意すること。

※活動年数による交付単価 ←

<p>地域環境保全タイプ（里山林保全） ←</p>	<p>1 ha 当たり ←                      120,000 円（初年度） ←                      115,000 円（2年目） ←                      110,000 円（3年目） ←</p>
<p>地域環境保全タイプ ←                      （侵入竹除去・竹林整備） ←</p>	<p>1 ha 当たり ←                      285,000 円（初年度） ←                      265,000 円（2年目） ←                      245,000 円（3年目） ←</p>
<p>森林資源利用タイプ ←</p>	<p>1 ha 当たり ←                      120,000 円（初年度） ←                      115,000 円（2年目） ←                      110,000 円（3年目） ←</p>

5. 事業費（活動推進費＋各タイプ計＋資機材・施設の整備（購入額））  
 345,000+132,500+57,500+80,000+50,000+1,500,000+900,000=3,065,000円  
 水色マーク の合計金額を記載

6. 月別スケジュール ※3月上旬の実施状況報告書類提出に向けて、早めに取りかかること

取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 活動推進費												
2. 実践活動												
A-1 地域環境保全タイプ (里山林保全)			←→ 雑草木の刈り払い									
								←→ 作業委託(雑草木の刈り払い、処理)				
A-2 地域環境保全タイプ (侵入竹除去、竹林整備)								←→ 侵入竹除去				
B 森林資源利用タイプ								←→ 未利用資源の伐採・搬出・加工				
C 森林機能強化タイプ			←→ 作業道の作設									
D 関係人口創出・維持タイプ				←→ 関係人口との 活動内容の検討・調整			←→ 関係人口との 森林保全管理活動					
3. 資機材・施設の整備等			←→ 資機材〇〇、〇〇、〇〇の購入									

7. 安全講習等の名称及び内容

講習の名称	講習の内容	実施月
-------	-------	-----

安全講習会	刈り払い機、チェーンソー等動力機械に関する知識、操作方法について学ぶ。また、振動障害及びその予防に関する知識について習得する。	6 月
		月

(注) 安全講習等は、対象森林内で実施するものを記載するこ  
レ

#### 8. 関係人口創出・維持タイプの相手先及び活動内容

<p>【地域外関係者の相手先名】</p> <p>【活動内容】</p>
------------------------------------

(注) 地域外関係者との現地確認や活動内容の調整を必ず行うこと。

#### < 施行注意 >

作業安全のための規範（個別規範：林業）事業者向けチェックシート、活動計画書、協定及び活動組織の運営に関する規約等を添付するものとする。

記載事項及び添付資料が既に提出している資料の内容と重複する場合には、その重複する部分については省略できるとし、省略するにあたっては、提出済の資料の名称その他資料の特定に必要な情報を記載の上、当該資料と同じ旨を記載することとする。











